



インストールの準備

この章では、Cisco PA-MC-T3-EC Port Adapter を取り付けるために必要な器具、安全対策、および設置場所の準備について説明します。この章の内容は、次のとおりです。

- [必要な工具および器具 \(p.2-1\)](#)
- [ソフトウェアおよびハードウェアの要件 \(p.2-2\)](#)
- [ハードウェアおよびソフトウェアの互換性の確認 \(p.2-2\)](#)
- [75 Ω インライン式同軸減衰器 \(p.2-2\)](#)
- [安全に関する注意事項 \(p.2-3\)](#)
- [FCC クラス A との適合 \(p.2-4\)](#)

必要な工具および器具

ポートアダプタの取り付けには、次の工具および部品が必要です。追加の器具が必要な場合は、発注方法について製品を購入した代理店にお問い合わせください。

- Cisco PA-MC-T3-EC(=) または Cisco PA-MC-2T3-EC(=) Port Adapter
- No.2 プラス ドライバ
- すべてのアップグレードキット、Field-Replaceable Unit (FRU)、およびスペア部品に付属の使い捨て静電気防止用リストストラップ、または任意の静電気防止用器具
- 静電気防止用マット
- 静電気防止用容器
- I/O コントローラ スロットにポートアダプタを取り付けるための Cisco 7200 VXR ルータ ポートアダプタ ジャケットカード (NPE-G1 または NPE-G2 が必要) (任意)
- 減衰器キット (任意)

ソフトウェアおよびハードウェアの要件

PA-MC-T3-EC および PA-MC-2T3-EC には Cisco IOS Release 12.4(11)T、Cisco IOS 12.4(15)T1、または Cisco IOS Release 12.4T 以降のリリースが必要です。

PA-MC-T3-EC および PA-MC-2T3-EC は、NPE-400、NPE-G1、または NPE-G2 が搭載された Cisco 7301 ルータ、Cisco 7201 ルータ、Cisco 7204 VXR ルータ、および Cisco 7206 VXR ルータでサポートされています。

また、PA-MC-T3-EC および PA-MC-2T3-EC は、Cisco 7204 VXR および Cisco 7206 VXR ルータのポートアダプタ ジャケットカードでもサポートされています。

Cisco 7200 VXR ルータに搭載したポートアダプタの設定時の注意事項については、『[Cisco 7200 Series Port Adapter Hardware Configuration Guidelines](#)』を参照してください。

ハードウェアおよびソフトウェアの互換性の確認

ルータに搭載のハードウェアで使用する Cisco IOS ソフトウェアの最小ソフトウェア要件を確認するため、シスコでは Cisco.com に Software Advisor ツールを用意しています。このツールでは、システム内のモジュールが互換性を備えているかどうかは確認できませんが、個々のハードウェアモジュールまたはコンポーネントについて最小の Cisco IOS 要件を確認できます。



(注)

このツールにアクセスできるのは、Cisco.com のログインアカウントを持つユーザーに限定されます。

Software Advisor にアクセスするには、Cisco.com で **Login** をクリックして、**Support > Tools and Resources > Software Advisor** に進みます。ブラウザで直接、http://www.cisco.com/en/US/support/tsd_most_requested_tools.html にアクセスしても、このツールにアクセスできます。

製品系列を選択するか、特定の製品番号を入力して、ハードウェアでサポートされる必要最小限のソフトウェアリリースを検索します。

75 Ω インライン式同軸減衰器

75 Ω インライン式同軸減衰器は、ポートアダプタで Line Code Violation (LCV; ラインコードバイオレーション) が発生している場合、PA-MC-T3-EC と遠端装置間で信号の調整をするために必要なことがあります。LCV は、遠端装置の送信信号が PA-MC-T3-EC のフロントエンドレシーバを飽和状態にした場合に発生します。

シスコでは、3 ~ 20 dB の固定値を持つ 5 つの減衰器からなる減衰器キット (ATTEN-KIT-PA=) を提供しています。減衰器キットの詳細については、次の URL にある『[Installing the 75-Ohm In-line Coaxial Attenuator on Cisco Port Adapters](#)』を参照してください。

<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/core/7206/fru/12884att.htm>

安全に関する注意事項

ここでは、電源または電話配線に接続する機器を取り扱う際に従うべき安全上の注意事項を示します。

安全上の警告

誤って行くと危険が生じる可能性のある操作については、安全上の警告が記載されています。各警告文に、警告を表す記号が記されています。



警告

安全上の重要事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。

これらの注意事項を保存しておいてください。

電気製品の取り扱いに関する注意事項

電気機器を取り扱う際には、次の基本的な注意事項に従ってください。

- シャーシ内部の作業を行う前に、室内の緊急電源遮断スイッチがどこにあるかを確認しておきます。
- シャーシを移動する前に、すべての電源コードおよび外部ケーブルを取り外してください。
- 危険を伴う作業は、一人では行わないでください。
- 回路の電源が切断されていると思いつまず、必ず確認してください。
- 人身事故や装置障害を引き起こす可能性のある作業は行わないでください。床が濡れていないか、アースされていない電源延長コードや保護アースの不備がないかどうか、作業場所の安全を十分に確認してください。

静電破壊の防止

ESDにより、装置や電子回路が損傷を受けることがあります（静電破壊）。静電破壊は電子部品の取り扱いが不適切な場合に発生し、故障または間欠的な障害をもたらします。ポートアダプタおよびプロセッサモジュールには、金属製フレームに固定されたプリント基板が組み込まれています。EMI（電磁波干渉）シールドおよびコネクタは、フレームを構成する部品です。基板は金属製フレームによってESDから保護されていますが、取り扱うときは、必ず静電気防止用ストラップを着用してください。

静電破壊を防ぐために、次の注意事項に従ってください。

- 静電気防止用リストまたはアンクルストラップを肌に密着させて着用してください。
- シャーシフレームの塗装されていない面にストラップの装置側を取り付けてください。
- コンポーネントを取り付ける際は、イジェクトレバーまたは非脱落型ネジを使用して、バックプレーンまたはミッドプレーンにバスコネクタを適切に固定してください。イジェクトレバーや非脱落型ネジは、コンポーネントの脱落を防ぐだけでなく、システムに適切なアースを提供し、バスコネクタを確実に固定させるために必要です。
- コンポーネントを取り外す際は、イジェクトレバーまたは非脱落型ネジを使用して、バックプレーンまたはミッドプレーンからバスコネクタを取り外してください。

- フレームを取り扱う際は、ハンドルまたは端だけを持ち、プリント基板またはコネクタには触れないでください。
- 取り外したコンポーネントは基板側を上向きにして、静電気防止用シートに置くか、静電気防止用容器に保管します。コンポーネントを返却する場合には、取り外したあとすぐに静電気防止用容器に入れてください。
- プリント基板に衣服が接触しないように注意してください。リストストラップは体内の静電気からコンポーネントを保護するだけです。衣服の静電気によって静電破壊が生じることがあります。
- プリント基板は、金属製フレームから取り外さないでください。

**注意**

安全のために、静電気防止用ストラップの抵抗値を定期的にチェックしてください。抵抗値は 1 ~ 10 MΩ でなければなりません。

FCC クラス A との適合

この装置はテスト済みであり、FCC ルール Part 15 に規定された仕様のクラス A デジタル装置の制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、商業環境で装置を使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があり、この装置のマニュアルに記載された指示に従って設置および使用しなかった場合、ラジオおよびテレビの受信障害が起こることがあります。住宅地でこの装置を使用すると、干渉を引き起こす可能性があります。その場合には、ユーザ側の負担で干渉防止措置を講じる必要があります。

装置の電源を切ることによって、この装置が干渉の原因であるかどうかを判断できます。干渉がなくなれば、シスコシステムズの装置またはその周辺機器が干渉の原因になっていると考えられます。装置がラジオまたはテレビ受信に干渉する場合には、次の方法で干渉が起きないようにしてください。

- 干渉がなくなるまで、テレビまたはラジオのアンテナの向きを変えます。
- テレビまたはラジオの左右どちらかの側に装置を移動させます。
- テレビまたはラジオから離れたところに装置を移動させます。
- テレビまたはラジオとは別の回路にあるコンセントに装置を接続します（装置とテレビまたはラジオがそれぞれ別個のブレーカーまたはヒューズで制御されるようにします）。

**(注)**

Cisco PA-MC-T3-EC Port Adapter は、上記の要件を満たすように設計されています。この製品に対してシスコシステムズが認めていない改造を行った場合には、各種認定が無効になり、さらに製品を操作する権限を失うことになります。